

新潟県新潟地域振興局長賞

一人一人の負担とその価値

佐渡市立金井中学校 3年 梶井 ひより

私の家は母子家庭です。母はパートをしながら家計を支えてくれていて、祖父母は育てているお米や野菜、とった魚などをくれ、我が家は様々な所から支えられています。ですが、子供二人を育てるためには、それだけでは足りないくらいのお金がかかるのです。そこで、国や市から受けているのが「児童扶養手当」です。

児童扶養手当などの社会保障だけでなく、医療費や教育費、環境費など、私たちが生活していく上で必要なお金は国が負担をしてくれています。そして、それらのお金は税金によって得られているのです。一口に税金と言っても種類は様々で、生活する上で税金の負担は決して軽いものではありません。きっと「税金を払わなければ、もっと生活が楽になる」と考えている人もいるでしょう。社会保障を受けていなかったり、病院にもあまり行かないような人はなおさらかもしれません。

しかし、税金によって支えられているのは公共のもの全てなのです。国の支出の内訳を見てみると、道路や住宅の整備などに使われている公共事業関係費や、防衛のための防衛関係費など、私たちの身の回りを快適で豊かにするためにも税金が使われていることが分かりました。もしも、それらを支える税金がなくなってしまうたらどうでしょう。きっと人々はもっときゅうくつな生活をする事になると思います。

例えば、道路の整備などです。新潟県はとくに、降雪が多いため、冬になると道路が雪に埋もれてしまう事がよくあります。そんな時道路の除雪を行うのは県で、使われるお金は税金からです。除雪に使われる額は約138億円ほどで、とても個人で払える額ではないでしょう。ただでさえ冬は積雪による立ち往生が起こるのに、県が除雪をできなくなってしまうたら大変です。新潟県以外でも、それぞれの風土に合った環境の整備の仕方があり、それらを支えているのが税金なのです。

私は、この作文を書くにあたり、税金にも色々な種類があり、思ったより負担になっていることを知りました。しかし、同時に私たちの暮らしを思わぬところで支え、豊かにしてくれるものなのだとも思いました。国民全員で国を支え、助け合っているすごいシステムなのだと、改めて感じる事ができました。なので、税の事を正しく知り、ちゃんと納めていきたいと思います。